

2025年

8月3日 日

14:00開演 (13:30開場)

文京シビックホール大ホール

それが希望というものさ
それが希望の歌なのさ

やなせたかし

第63回定期演奏会

フレーベル少年合唱団

入場料 2,000円 (全席指定)

チケット 前売り販売締切 7月22日 (火)

〈 チケット・お問い合わせ 〉

前売りチケット・当日チケットをお求めの際は、以下アドレスへお問い合わせください。

●フレーベル少年合唱団事務局

電話：03-5395-6600 メールアドレス：froeelboyschoir@froeel-kan.co.jp

●主催：株式会社フレーベル館

●後援：TOPPANホールディングス株式会社 文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)

●企画・制作：フレーベル少年合唱団

*4歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。写真・ビデオ撮影・録音は固くお断りいたします。

※演奏会の開催につきましては、政府、東京都及び合唱連盟、文京シビックホールの対策方針に基づいて変更することもあります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



それが希望というものさ それが希望の歌なのさ

今年度上半期のNHKの朝ドラは「あんぱん」、私たちフレーベル少年合唱団にとって切っても切れない深いご縁の、やなせたかしさんとその奥様を主人公に物語が進行しています。この原稿を書いている今は日中戦争から太平洋戦争へと戦火が拡大していく中で、世の中には不安な空気も流れているようです。現実のやなせさんは戦争に行き、弟さんを亡くされ、さらに世の中の価値観がひっくり返る経験をして、そこから何年もかかって「アンパンマン」の世界にたどり着きました。それがいまはたくさんの子もたちに愛されています。

やなせさんの詩に信長貴富さんが曲をつけた「ひざっこぞうのうた」の6曲は、どれもちょっとさびしい境遇とそれに負けない気持ちを描いています。文学ではよく「ユーモアとペーソス」と言います。「諸諍と哀愁」という意味ですが、やなせさんの詩はまさにそれです。そしてまた、その感じが小学生(一部中学生)の男子たちになぜかぴったりなのです。

いつもより少し早い8月はじめ。そしてフレーベルでは珍しい日曜日の演奏会です。暑いさなかではございますが、会場までお運びいただければありがたく存じます。

フレーベル少年合唱団音楽監督 野本立人

プログラム

- ♪小ミサ曲 G.フォーレ 作曲
- ♪「のはらうた」より 工藤直子／新実徳英
- ♪カリブ夢の旅 平野祐香里／橋本祥路
- ♪どれみふぁアンパンマン やなせたかし／TSUKASA
- ♪サッカーに寄せて 谷川俊太郎／木下牧子
- ♪群青 福島県南相馬市小高中学校平成24年卒業生(構成 小田美樹)／小田美樹／信長貴富 編曲
- ♪さびしいカシの木 やなせたかし／木下牧子
- ♪やなせたかしの詩による二部合唱曲集 信長貴富 作曲

『ひざっこぞうのうた』

……ほか

指揮者&ピアニスト 指揮／野本立人、佐藤洋人、田中エミ、櫻田江美 ピアノ／吉田慶子、神原あゆみ、小原木ひとみ

賛助出演 フレーベルOB合唱団

SS組

A組・S組

S組

B組・A組

ユースクラス

SS組・ユースクラス

OB

S組・SS組

フレーベル少年合唱団

株式会社フレーベル館の文化・社会貢献事業として、1959年に誕生した児童合唱団です。

日本では数少ない少年だけの合唱団として、創立以来数百名のOBが輩出、現在の団員数は約80名です。

年1回の定期演奏会のほか、オーケストラとの共演、オペラへの出演、地域コンサートをはじめとする各種演奏会、地方公演、レコーディングなど、様々な分野で活動しています。

(2025年度団員募集)

●募集対象／5歳から小学校1年生までの男子

※小学校2年生以上のお子様はご相談ください。

●費用／入会金・月謝はありません。

※ただし年1回の定期演奏会には諸費用がかかります。

●練習会場／株式会社フレーベル館 東京都文京区本駒込6-14-9

●応募締切／2025年9月7日(日)

●お問い合わせ先／

株式会社フレーベル館 フレーベル少年合唱団 事務局

froebelboyschoir@froebel-kan.co.jp



文京シビックホール 大ホール

東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター内

交通機関

- 東京メトロ 後楽園駅 丸ノ内線(4a・5番出口) 南北線(5番出口) 徒歩1分
- 都営地下鉄 春日駅 三田線・大江戸線(文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分
- JR 水道橋駅 中央・総武線(東口) 徒歩9分